



保育所だより



令和6年9月号
中部保育所
TEL 63-3221 090-5693-1233

残暑がまだまだ厳しい毎日ですが、日一日と朝夕吹く風に爽やかさを感じるようになりました。

今年は、例年にも増して猛暑日続きの8月となり、熱中症等にも十分配慮しながら保育を行いました。その中でも子どもたちは暑さに負けず、プール遊びを思いきり楽しみました。「顔つけができるようになったよ。」「プールの壁から壁まで潜って泳げるよ。」と、満足感が感じられる報告をたくさん聞くことができました。この夏、プール遊びを通して得られた自信が、また一つ子どもたちを大きくしてくれたと思います。

さて、今月は10月の運動会に向けて、年齢に応じた様々な運動遊びを取り入れ保育を進めていきます。大きいクラスの子もたちは、あきらめずにやってみようと思う気持ちや、くやしい気持ちなども大切にしながら、体を動かす楽しさを感じられるよう工夫していきます。



水遊びの様子



うさぎ組



ぱんだ組



ことり組



きりん組

ビート板で泳いだよ!

なぎさ公園に海水浴に行ったよ。



乗って出発!
先生の背中に



ひよこ組



りす組



お知らせとお願い



★不審者侵入時対応訓練・防犯教室について(10日)

出雲警察署の方に来ていただき、不審者が侵入してきたことを想定して訓練をし、子どもたちには知らない人についていけない等、指導していただきます。

★平田中学校職場体験学習について

3年生の生徒が2名来所し、18日～20日の3日間子どもたちと一緒に過ごし、保育所での仕事を体験します。

★わくわくデー 立石神社に行こう(19日)

きりん組が旧北部保育所から坂浦町にある立石神社まで歩いて往復します。詳細は後日おたよりにてお知らせします。

★履き物について

9月からは散歩に出かける機会が増えますので、ズックを履いて登所しましょう。動きやすく足に合ったサイズのものを選びましょう。

「はやさめ久多美の夏まつり」に参加しました!(きりん組)

8月17日(土)、久多美コミュニティセンターで行われた「はやさめ久多美の夏まつり」では、5歳児きりん組が歌と太鼓の演奏を披露しました。大勢のお客さんの前で堂々と発表をし、成長を感じました。

発表の後は、家族や友だちとおまつりで楽しいひと時を過ごしました。



職員研修のお知らせ

- ▽午前・△午後
- 2日～4日 保育士等キャリアアップ【幼児教育】～佐藤
- 6日△出雲市保育協議会保育士部会体験研修～林
- 12日▽経理業務研修～竹内
- 12日△出雲市保育協議会保育士部会主任研修～川瀬
- 24日～26日 保育士等キャリアアップ【障がい児保育】～片寄

所庭のどんぐりが実ってきました。子どもたちがいつ気づくのが楽しみです!



職員のお知らせ

萩原祐美保育士は17日から、神門瑠菜保育士は24日から産前休暇に入ります。

○保育目標～体を動かして遊ぼう。

走る・とぶ・登る・くぐるなどの動きを体験しながら、体を動かす楽しさや心地よさが感じられるような運動あそびを、年齢に合わせて取り入れていきます。また、勝ったり負けたりする中で、あきらめずに取り組もうとする気持ちが持てるように支えます。

○生活目標～物を大切にしよう。

自分のロッカーや持ち物はもちろん、共同で使う玩具や用具を大切に扱うよう、子どもたちと一緒に使い方や片づけ方を考えていきます。また、小さいクラスの子どもたちにも、身近な大人がおもちゃや絵本などを一緒に片づけたり、大切に扱ったりする姿を見せながら伝えたいと思います。

9月の行事予定

- 2日(月) 一日保育士⑤
- 2日(月)～6日(金) 身体測定週
- 3日(火) 安全の日
- 10日(火) あいさつ運動、不審者侵入時対応訓練・防犯教室
- 11日(水) 5歳児交流保育(平田保育所来所)
- 12日(木) 保育所開放日
- 13日(金) 布団持ち帰り日
- 16日(月) 敬老の日【祝日:休所】
- 17日(火) なかよしデー(クッキング:みたらし団子)
- 18日(水) 一日保育士⑥
- 18日(水)～20日(金) 平田中学校職場体験学習
- 19日(木) ◆わくわくデー(立石神社に行こう:きりん組参加)
- 20日(金) あいさつの日(きりん組)
- 〃 避難訓練(火災)、集金日
- 22日(日) 秋分の日【祝日】
- 23日(月) 振替休日【休所】
- 25日(水) 誕生会
- 26日(木) わくわくデー(折り紙教室:ぱんだ組参加)
- 27日(金) 弁当の日、布団持ち帰り日

10月の主な予定

- 12日(土) ◆運動会
- 18日(金) 弁当の日 ◆遠足(うさぎ組以上)
- ◆のついている行事につきましては、後日お便りで詳しくお知らせします。

ご寄贈ありがとうございました

- タオル～保護者様
- セロテープ、マジック～保護者様
- 手作りのプリンアラモード～久多美社会福祉協議会様



子育てのヒント

絵本の読み聞かせは親の愛を伝える

(前略) 絵本を読んであげることは、その時だけではなく、生涯残り続ける愛された実感につながる、重要な体験だと言えるかもしれません。だから、絵本は、大好きな大人が読んであげることが大切と言われるのです。しかも、その絵本の言葉や絵が、子どもの心に訴えかけるような魅力的な物であれば、それはきっと、その子の生涯にわたって語り続けられるすてきな言葉となるのです。(後略)

子育てを元気にすることは～ママ・パパ・保育者へ 大豆生田啓友 著より一部抜粋

子どもたちは、保育所で絵本を読んでもらうひとときが大好きで目を輝かせながら見えています。まだまだ暑い夜が続いていますが、ご家庭でもこれから秋の夜長に絵本を通してゆったりとお子さんと触れ合う時間を作って見られてはいかがでしょうか。お父さん、お母さんが同じ絵本を読んでも、読み手が違うと声やリズムが違うところも読み聞かせの魅力です! 絵本を読んでもらわれる時間(期間)は、あつという間です。抱っこしたり、一緒に寝転んだりしながら楽しいひとときを過ごしてくださいね。それが心の栄養となり、子どもの興味・関心・意欲の芽生えにつながって、成長の扉も開いていくことでしょう。



絵本大好き!
(ひよこ、ぱんだ組
読み聞かせの様子)

